

＜人権教育にかかわる年間指導計画＞

4 年

【基本的な考え方】
 教師と児童、児童同士の好ましい人間関係を育て、自他の生命を尊重する心
 情・態度を育成するために、体験学習や心揺さぶる機会や場を設ける。



【年間指導計画作成のための方針】
 ○児童の望ましい人間関係の育成のために、授業において、児童がかかわり合う学習活動を行うよう
 にし、共に学び合うことの大切さを実感することのできる指導を展開していく。
 ○生命を尊重する心情と態度を育成するために、保健体育と道徳の授業の指導の関連を図る。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
学級経営	他の人のよさを認めることを中心にした指導。(友達のよいところを発表する。帰りの会)					学級生活の向上を図るとともに、自己のよさを発揮するために、係活動を充実させる。			1年間の生活を通して、これまでの成長を振り返り、感謝の気持ちをもたせ、これからの自己の生き方を考えさせる。					
各教科・読書科	国語「白いぼうし」 学び合いを通して、友達の考えを知る。		理科「季節と生き物」		国語「クラスで話し合おう」			国語「一つの花」 ・戦時中の様子を知る。 ・親の子を思う気持ちを考える。		国語「ごんぎつね」		国語「便利ということ」立場を変えて考える。 「調べてわかったことを発表しよう」他のグループの良い点に気を付けて聞く。		
総合的な学習の時間	わたしたちのSDGs					社会「わたしたちの東京都」			国語「短歌の世界」「故事成語」「ぞろぞろ」日本の伝統文化に触れる。		保健「育ちゆく体と私」		国語「木竜うるし」心の通い合い	
道徳	思いやり・親切 友達と仲良く助け合う。		自然愛護 動植物や自然を大切にしようとする態度を育てる。			郷土愛 先人や高齢者に尊敬と感謝の念をもつ。		国際理解 我が国の素晴らしさに気づき、他国の文化の違いを知る。		生命尊重 生命の大切さを考え、よく生きようとする心情を養う。				
特別活動	学級活動「4年生の決意」自分や学級の目標を考え、話し合う。					学級活動「自分のクラスを見つめて」よりよい学級にするために考え、話し合う。			学級活動「5年生に向けて」1年間の思い出を振り返るとともに、新しい学年に向けて決意を語り合う。					
学校行事等	入学式 思いやり		運動会 協力・信頼						<音楽会 11月> 自分らしさ・協力・鑑賞		ユニセフ募金 自ら可能な貢献について考える。		6年生を送る会 6年生への感謝の気持ちをもつ。	
保護者・地域との連携	<保護者会 4・3月> <地域訪問> 家庭からの連絡等から児童一人一人の実態を把握する。		<道徳授業地区公開講座 9月> 道徳教育について説明 <学校公開 6・9・10・2月> 人権教育について説明			<個人面談 7・12月> 家庭からの連絡と学校からの報告により、家庭との連携を強化する。						卒業式 尊敬・感謝		
												修了式 成就・希望		

